

自然と文化科 箕面公開観察会 活動記録

日時	2021 年 11 月 22 日 9:30~14:30	担 当 者
場所	箕面駅～聖天橋～聖天展望台～聖天橋～龍安寺境内（昼食）～ 箕面川左岸～姫岩～修行の古場～箕面川右岸～龍安寺境内（解散）	文：石川 隆一 写真：石川 隆一
備考	本科講座生対象の公開観察会 全体リーダー 長尾雅人 今回は高等科生も参加 高等科引率（肥塚眞、阪上正方、小畑孝二）、OB（松平盛夫） 各班リーダー 講座生（21⇒6名） 高等科生（11⇒9名） 1 班 石川隆一・山口千恵子 0名 2名 2 班 齊藤ちづみ・中川一成 1名 1名 3 班 西村彦二・藤本純子 1名 2名 4 班 堂下登美子・早川憲 2名 0名 5 班 遊上眞一・高橋弥生 1名 2名 6 班 古賀さつ子・竹山秀規 1名 2名	

- 当日の天気は、天気予報通り低気圧通過に伴い朝から雨。午後は雨脚が強くなり、終日雨の中での公開観察会になった。
- 講座生は当初 21 名参加予定であったが、前日頃から不参加の連絡が続き 15 名が欠席し 6 名の参加に留まった。高等科生は 2 名欠席、9 名の参加であった。スタッフは予定通りの参加で、各班参加者 2～3 名ずつになる様にグループ編成した。
- コンビニ前に 9 時 30 分集合、挨拶、諸注意の後 9 時 40 分出発の予定にしていたが、雨が強く、集合場所でのミーティングが出来ないため、事前にスタッフの対応方法を確認して、駅前コンコースに各班メンバーが揃い次第、出発することにした。
- 各グループメンバーは、レインスーツに傘のスタイルであったが、4～5名の小人数編成であるため、傘の使用は、特に支障にはならなかった様である。
- 観察路は予定通りで実施。聖天展望台 11 時～11 時 30 分頃、昼食 12 時～12 時 30 分頃、最終龍安寺境内集合・アンケート記載・終礼 14 時 30 分頃。その後スタッフの反省会を実施。
- 雨の中での観察会であったが、参加者の意識は高く、熱意が感じられた。また、スタッフの対応も各班参加者の思いに沿って臨機応変の対応が出来ていた様に見受けられた。
- 終礼時の講座生の感想から、色々な樹木の観察が出来て良かった事、雨の中で紅葉の美しさに感銘を受けたことなど、観察会に参加して良かったとの感想が多かった。一方、雨で滑り易いことに危険を感じた人もあった。詳細は「アンケート集計結果」をご覧ください。



箕面公開観察会アンケート集計結果（講座生 6 人 高等科生 9 人）

自然と文化科

- ① 参加回数 初めて：11 人、2 回目：2 人、3 回目：1 人、4 回目：1 人
- ② 満足度 〈全員〉非常によかった：6 人、良かった：9 人、普通：0 人、良くなかった：0 人
〈複数回参加者〉複数回参加して良かったか？良かった：4 人、あまり思わない：0 人
- ③ リーダーの案内、説明についての感想
適当である：15 人、もっと詳しく説明して欲しい：0 人、もっと簡単でよい：0 人
【良かった点】
・葉や枝など、詳しく説明して頂いてよくわかった。うれしかった。楽しく学習できた。5
・植物についての知識が豊かで理解しやすく説明して頂き理解できた。
・こちらの質問にていねいに答えて頂けてよかった。
・雨の中、足元の心配もしつつ、ポイントの樹木の説明をして頂きました。
・雨の中、ありがとうございました。
【課題の点】
・雨の中で聞こえにくかったが、仕方ないですね。
- ④ 観察コースについての感想
良かった：12 人、普通：3 人、良くなかった：0 人
・何よりモミジが美しい。秋の箕面路がよかった。2
・目の高さで葉や冬芽などが見られていい。
・いろいろな樹木が観察できた・
・無理のないコースで楽しく観察できた。
・とてもよかった。雨ですが、歩きやすかった。
・雨天が残念でした。
・雨ですべりやすく、ちょっと危なかったです。
- ⑤ 一番印象に残ったことは？
〈感覚的な面、季節感？〉
・雨の中の紅葉が美しかった。3
・聖天展望台で眺望できたこと。
・雨も風情がありました。
・ムラサキシキブの紅葉が白くすけて見える様子
・リフレッシュできた。
・植物がたくさんあったこと
・雨だったこと、たぶん一生忘れません。
・人出がなく、ゆっくり観察できたこと
〈案内面やコースの工夫・課題から〉
・説明くださった方の知識の確かさ。

〈知識的な面〉
・三大美芽など、図鑑で調べようと思い立った。
・紅葉の個性。
・ムラサキシキブの種類、
・クヌギとアベマキの違い
・実のなる木をたくさん見られた
・ナナミノキについて初めて知った。

⑥ 意見・感想

- ・ ゆっくり自然の中を歩き、じっくり観察できた。とても親切にして頂き、また参加したいです。3
- ・ 雨をものとしめないリーダーの方や参加者の意欲
- ・ メンバー2人でしっかり確認させてもらい特別待遇よかったです。家族を連れて歩きたいです。
- ・ 雨の中、貴重な体験でした。
- ・ 雨で残念でしたが、ゆっくりと説明して頂きよかった。紅葉もきれいで、花の季節も来てみたい。
- ・ 雨の中でしたが、実にていねいに説明して下さったので、嬉しく楽しい一日でした。
- ・ 植物の生きる力について色々な説明の中で感動します。
- ・ 雨の中だったが、コース選びが素晴らしいと思った。
- ・ 雨天での観察ははじめての体験でしたが、楽しく参加できました。
- ・ 天候の悪い中、丁寧に教えて頂きました。
- ・ 雨でなければより多くの樹木に直接触ってよく理解できたのではないかと思った。説明はよかった。
- ・ 同じ場所をちがう季節に観察することは、数々の発見があり、価値あることだと思います。
- ・ 雨の中の観察会は、安全上、少し問題があると思います。

結果は以上です。

アンケートをまとめてみて

- ③ から、説明の仕方から好印象が見られたことが、成果であった。
- ⑤ から、雨の中の紅葉が美しい印象であった。
- ⑥ から、また参加したい、来てみたいなど、うれしい限りです。

スタッフミーティングから

※ 今後への引継ぎ

1. 雨の日の観察会について
 - ① メモがとりにくい。
 - ② 双眼鏡が使いにくい。
 - ③ 雨の中でも来られるのは、熱意のある人が多い。
 - ④ 雨の中も紅葉がきれいし、人も少なくよかった。
 - ⑤ 事故がなくてよかったが、やはり雨の日は怖い。
 - ⑥ 午後からの観察会、リーダー・スタッフが、参加者の思いに沿うよう臨機応変に対応できたのがよかった。
2. これからに向けて、課題も
 - ① 観察したい植物に予め目印をすることは？
 - ② HP 参照のチラシ作成は？ 宣伝をする方向で。
 - ③ 下見を3回ぐらいできる日を設定すればいいのでは？
 - ④ リーダーになる人の負担を軽減するためには？ 年間のリーダーを決めておくのも一案。
 - ⑤ 才が原池まで行くコースと雨天コースを1年間で、どちらも季節により実施する。